



<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

積み重ねの力

園長 秋保めぐみ

令和4年もあっという間に12月を迎えました。12月3日(土)には、第54回発表会が控えています。本番では1人1人が個性を發揮しながら精一杯のパフォーマンスを披露する姿を保護者の皆様に見て頂きたいと思ひます。

さて、今年の保育の取り組みとして4月から音楽の先生「もじゃさん」に3才児以上のクラスを対象に月1回、音楽指導に来て頂いています。音楽あそびを通して子どもたちの想像力、発想力、表現力をのばしたい！聞く力や人前で話す力を育てたい！という私の思いを、もじゃさんが受け止めて下さり実現しました。子どもたちは毎回、もじゃさんの楽しい動きやユーモアたっぷりの語りかけに大笑いしながらも、どんどん引き込まれて恥ずかしがらずに表現できるようになってきました。子どもたちだけではなく保育者も、そんな指導の仕方に刺激を受けながら学んでいます。また発表会の合奏、歌、劇等にもアドバイスをいただきました。月1回ではありますが、今後も「もじゃさん」との音楽の時間を積み重ねていくことで、子どもたちの力が育っていくことを期待しながら、私も毎回楽しく参加しています。



もじゃさん(森崎良尚先生)

- ・大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業
- ・南海福祉看護専門学校勤務
- ・担当教科:ピアノ弾き歌い 表現 芸能ゼミ

メッセージ

しらすぎ保育園とは大学生時代から職員コーラスや子どもミュージカル、夕方のコンサートなどで仲良くしていただき、そして今回もまた！幸せいっぱい「もじゃ」です。

12月のテーマ「楽しいクリスマス」

発表会が終わればクリスマス。保育者や友だちと一緒にクリスマス飾りを作ったり歌をうたったり。また絵本の中のサンタクロースやトナカイに心おどらせながら話をする。そんな毎日を積み重ねてクリスマス気分を膨らませていく。

★12月のプラン

- 3日(土) 第54回 発表会 <2才児以上>
- 15日(木) 弁当日
- 23日(金) クリスマス会
- 29日(木) 令和4年保育終了
- 1月5日(木) 令和5年保育開始

◀園庭開放 中止▶



～2月保育参観日 日程～

- 2月 7日(火) たんぽぽ組
- 8日(水) ゆり組
- 9日(木) ばら組
- 2月 14日(火) もも組
- 15日(水) すみれ組
- 16日(木) さくら組
- \*ひと家庭2名



発表会の見どころ



- ゆり組 ・合奏「星メドレー」「聖者の行進」
- ・劇 「おやゆびひめ」

劇はゆり組のオリジナルで「おやゆびひめ」をします。最年長児としてナレーターにも挑戦。みんな台詞を覚えるのは早かったのですが、ついつい早口になってしまうので、感情を込めて台詞を言うように何度も練習しました。劇で使用する「お花の国」の背景は子どもたちがお花を一生懸命作りしました。お楽しみに♪合奏は全員でリズムを合わせるのに苦戦しましたが、楽器ごとのパートを作りみんなが目立つように工夫しました。本番は心をひとつにして頑張ります。

- すみれ組 ・劇「桃太郎」
- ・タンバリン奏「さんぽ」

1回目の練習から大きな声で台詞を言い、楽しんで劇あそびをしていました。舞台での練習でも緊張せず、いつも通り身振り手振りをつけ台詞を言うと、更にかわいいすみれさんたちです。鬼と桃太郎たちの戦いのシーンでは一致団結して戦いに挑みます。寅柄のパンツがよく似合うかわいい鬼たちの登場を楽しみにして下さい。タンバリン奏では「さんぽ」の曲でリズム打ちをします。全員で揃うように応援して下さい。

～薄着で過ごしましょう～

もも組 森 友美

コロナウイルスが第8波といわれている中、熱が出るのが心配でお子さんの服装をつい厚着にいませんか？子どもは大人より体温が高く元気でよく体を動かすため、厚着だとすぐに汗をかいてしまいます。それが冷えて逆に風邪を引く原因に。これから保育室は暖房をつけるので暖かく、真冬でも子どもたちにとって長袖の肌着や裏起毛のトレーナー、長ズボンでは汗をかいてしまいます。昼間は薄着で過ごせるように衣服の調節をお願いします。

- ばら組 ・合奏「世界中のこどもたちが」
- ・劇 「金のがちょう」

ばら組は色々な役に挑戦した後にやりたい役を決めました。台詞をテンポ良く言えるように練習しました。劇中で歌やダンスも披露します。かわいい衣装を着るとやる気が出て大きな声で台詞が言えます。合奏では初めて挑戦する楽器も多く楽しんで取り組んでいました。個人練習では出来ても全員で合わせるとリズムがずれてしまうので難しかったです。また、集中できなくて自分のパートなのに忘れていたことも…本番では練習の成果を發揮できますように…。

- さくら組 ・劇「3びきのこぶた」

みんながよく知っている「3びきのこぶた」のお話です。ストーリーをよく知っているので練習が始まるとすぐに台詞を覚えて言えるようになりました。オオカミが家を吹き飛ばすところや藁、木、レンガの家から顔を出すこぶたさん達がかわいいです。お楽しみに！劇の最後にみんなが好きな「どんな色がすき」を歌います。歌っている時も身振り手振りをしながら楽しそうに歌っています。本番は、恥ずかしくてなかなか台詞を言えないかも知れませんが温かい拍手をお願いします。

<編集後記>

クリスマスは街中がイルミネーションや飾りでキラキラしていて、誰もがワクワクするイベントだと思います。私も家族とケーキを食べたり友だちとプレゼント交換をしたり楽しい思い出がたくさんあります。まだまだコロナウイルスがおさまらず、インフルエンザも怖い季節ですが、お家でクリスマスパーティーをしたり、お出かけをしたりクリスマスの雰囲気を楽しんでみては…。感染対策をしっかりして楽しんで下さい。(山下)

<今月の担当：安食美保・森 友美・山下真由>